

知事から各部長への指示事項

- 県内の感染状況、全国の状況を踏まえ、各部局においては次の点に取り組んでください。

<社会経済活動の回復に向けた取組について>

- 高齢者の感染割合が減少してきたこともあり、病床占有率だけを見ると、「警戒（オレンジ）」の範囲に入ってきました。
- ステージについては総合判断することとなります、新規感染者の動向も含めて、安定的に病床の占有率が25%を下回るところで推移する見通しが立てば、その時点で、「特別警戒」から「警戒」にステージの引き下げの判断をすることとし、見極めの期間として、この3連休や3連休明けの指標をしっかりと見ることにしたいと思います。
- 今後の展開としては、社会経済活動の回復に向けた取り組みを視野に入れた準備をしていただく必要があると考えており、感染防止を徹底しながらダメージを受けた社会経済活動の回復を段階的に図っていくことを考えなければならない局面に来ています。
- 国の方も「ワクチン検査パッケージ制度」をリニューアルして、新たな枠組みを作る作業が進んでおり、早ければ来週にもこの枠組みが示されるのではないかという状況です。
- また先日、岸田総理も観光需要回復のキャンペーンに関して、「県民割の対象を来月1日から地域ブロックに拡大する」という社会経済活動の段階的な回復をにらんだ方針を表明しています。

- 本県のステージの判断は、なお、連休明けの指標を見極める必要がありますが、各部局においては、県の対応ステージを「警戒」に引き下げた後の経済対策に直ちに取りかかれるよう、必要な準備をしっかりとお願いします。
- その過程の中では、国の施策の動向も大変大事となりますので、情報収集を行ったうえで、準備を進めていただくようお願いします。